

# 縄文杉荒川登山口 車両乗入れ規制にご協力ください

山岳部への過剰な車両の乗入れによる環境負荷の軽減と混雑緩和のため、荒川登山口への乗入れが終日規制されます。マイカー・レンタカー・二輪車・自転車・路線バス等を利用される方は、屋久杉自然館前の駐車場に止め、シャトルバス(有料)をご利用ください。貸切バス・タクシーは通行できますが、これらを利用される方は荒川ルート利用券をご購入ください。

※徒歩での通行は、安全のためご遠慮ください。

※これらの券代には車両乗入れ規制全般の運用、シャトルバス駐車場と駐車場トイレの適正な管理や整備等の費用が含まれています。

【規制期間】 ①ゴールデンウィーク 平成21年5月 2日(土)～5月 5日(火)< 4日間>  
②夏期～秋期 平成21年7月18日(土)～9月22日(火)<67日間>

【規制時間】 終日(荒川三叉路にてゲート設置) 【規制区間】 町道荒川線入口(荒川三叉路) ～ 荒川登山口

## シャトルバス利用の方

(マイカー・レンタカー・二輪車・自転車・路線バス等)

### シャトルバス券

運行区間：屋久杉自然館前駐車場～荒川登山口

中学生以上 1000円(片道)

3才～小学生 500円(片道)

①屋久杉自然館前駐車場に車を止め、シャトルバスにお乗換えください。  
②乗車時に各々半券を切り離して回収箱へお入れください。

## 貸切バス・タクシー利用の方

### 荒川ルート利用券

3才以上 ひとり250円(片道)

①屋久杉自然館前チェックポイント係員に代表者が利用券をとりまとめて提示の上ご通行ください。  
②荒川三叉路ゲートにて係員に利用券半券を切り離してお渡しください。

### シャトルバス券・荒川ルート利用券 販売

取扱所	取扱時間	局番 0997
観光案内所(空港)	8:30～18:00	49-4010
観光案内所(宮之浦)	8:30～17:00	42-1019
観光案内所(安房)	8:30～17:00	46-2333
屋久杉自然館	9:00～17:00	46-3113
屋久島環境文化村センター	9:00～17:00	42-2900

\*その他主な宿泊施設等での取り扱いは、観光協会へお問い合わせください。

\*返金は観光案内所にて(宿泊施設等が代行する場合もあり)

### 時刻表(片道約40分)

(行)屋久杉自然館前発	(帰)荒川登山口発
AM 4:45	PM 13:30
5:00	14:30
5:15	15:00
(ま) 5:30	15:30
(屋) 5:45	15:45
最終時刻 6:00	16:00
(ま) まつばんだ交通の 路線バスと接続	(ま) 16:30
(屋) 種子島・屋久島交通 の路線バスと接続	(屋) 17:00
	17:15
※路線バスは宮之浦・ 平内方面から出ます。	17:30
	最終時刻 18:00

☆最終便に乗り遅れないようご注意ください  
☆ダイヤは諸事情により変更もあります

※チケットは事前購入制です。

屋久島へ入島後、登山前日までにご購入ください。

※チケットは往復ご利用の場合は、1人2枚が必要です。  
縦走など片道のみご利用の場合は1枚が必要です。

※半券は島内所定施設の割引券として利用できます。  
詳細はチケットをご覧ください。

※天候急変時は係員や登録ガイドの指示に従ってください。

### シャトルバス運行位置図



屋久杉自然館先から荒川三叉路先(上記の表示)の間は駐車禁止区間です。

### 問い合わせ先

屋久島山岳部車両運行対策協議会

【屋久島町役場商工観光課 0997-43-5900】

(社)屋久島観光協会 / 鹿児島県屋久島事務所 / 環境省屋久島自然保護官事務所 / (財)屋久島環境文化財団 / 屋久島森林管理署  
屋久島森林環境保全センター / 鹿児島県レンタカー協会屋久島支部 / 種子島・屋久島交通株式会社 / まつばんだ交通バス株  
(社)屋久島観光協会ガイド部会 / 屋久島警察署

#### シャトルバス運行情報

種子島・屋久島交通(株)屋久島支社 0997-46-2221  
まつばんだ交通(株) 0997-43-5000

#### チケット販売・観光情報

(社)屋久島観光協会  
0997-49-4010 / 42-1019 / 46-2333

屋久島町役場ホームページ/登山案内  
<http://www.yakushima-town.jp>

屋久島山岳部車両運行対策協議会  
<http://www.yakushima-town.jp/sangaku-syaryou>

# 縄文杉登山を巡る現状

近年、縄文杉登山が大変増加しています。

縄文杉登山者数	2000年	約 29,700人	(概算値)
		↓	
	2006年	約 63,200人	(カウンターデータ)
	2007年	約 68,200人	( " )
	2008年	約 92,600人	( " )

この著しい集中により、山岳部では様々な問題が起きています。

そのひとつとして山岳部への**過剰な車両の乗入れ**が問題となっています。恒常的な路上駐車により、車両のすれ違いが困難になり、緊急車両やバスの通行にも支障をきたしています。



縄文杉登山者の列



縄文杉展望デッキでの混雑



荒川登山道入口では路肩に延々と登山者の車が連なり、駐車禁止エリアやカーブにまで駐車されている

そこで、縄文杉・荒川登山口における車両の混雑緩和と、山岳部での排気ガスを抑え環境負荷を軽減するために、シャトルバス運行を本格的に行います。**平成 21 年度はゴールデンウィークと夏期～秋期に車両乗入れ規制・シャトルバス運行**となります。

それに伴い、鹿児島県によりシャトルバス発着場が屋久杉自然館周辺に整備され、約 160 台の駐車が可能になりました。



屋久杉自然館周辺に新設された駐車場

